

自立支援協議会またはサービス調整会議の名称		湖南地域障害児・者サービス調整会議		
事務局	滋賀県健康福祉事務所			
専門部会、プロジェクト会議等で実施している内容				
名称	開催頻度	目的／参加機関		協議内容・テーマ
日中活動の場の検討 チーム会議	解散			「生活介護の不足」「行動障害加算制度」の実態と課題のまとめを成果とし、チームを解散するに至る。解散に伴う検討会議等を4月～5月にかけて行い、意見聴収。運営会議・定例会議等で報告。
		行政関係、通所事業所、相談・支援機関、等	計20機関	
進路部会	4ヶ月に1回	特別支援学校生（3年生・前年度卒業生）の進路状況の共有や通所系サービス事業所の受入状況の共有を行います。		10/1 卒業予定者の進路希望、障害サービス事業所の状況報告、GH希望、在宅者の日中の過ごし方について確認。生活介護が6年後に不足、一般就労後のフォロー体制の問題等を共有、他、作業部会からの報告。
		就労系通所事業所、養護学校、行政等	約120機関	
行動障害支援ネット	定例会：偶数月 第3木曜日	事例共有を通じて、行動障害のある知的障害児（者）に対する有効な支援のあり方を考え、必要な生活環境・地域づくりを目指しています。		1年ぶりに再開。①8/19 支援機関の現況報告、コロナ感染症対策等の報告 ②10/21 現場の支援者がイメージする「強い支持」と「本人にとってわかりやすい支援」の違いについて意見交換とスーパーバイズ。
		入所・通所・居宅介護・相談支援、教育・行政機関等	約70機関	
作業部会	年2回	日中活動の場（障害福祉サービス等）の現状把握を行い、官民共同による具体的検討の促進を目指しています。		①6/11 1. 今年度の予定について 2. その他 ②9/3（中止）調査報告書の報告
		就労支援事業所、相談支援事業所、養護学校、行政関係等	計 14機関	
地域生活支援拠点等の整備に係るプロジェクト	適宜	湖南圏域4市において地域生活支援拠点等の整備（緊急時の受け入れ対応、体験の機会について整備）について進めて行く方向です。		R5年設置に向けて検討
		行政関係	計 5機関	
住まいや暮らしの検討部会	休会中	住まいについての実態把握、課題整理、資源整備の仕組みなどを検討、今後の住まいの場の確保や暮らしの実現を目指しています。		
			計 機関	
その他会議（全体会議等）で実施している内容				
名称	開催頻度	参加機関		協議内容・テーマ
全体会議	年2回	（管内）1. 入所施設 2. 事業所等 3. 医療・介護等 4. 特別支援学校 5. 相談・支援機関 6. 就労支援機関 7. 行政関係等		①5/28（書面会議）各市自立支援協議会・圏域の各部会のまとめ、新型コロナウイルス感染症対策等について ②11/26（予定）全体会について・各市の自立支援協議会の取組・湖南圏域の各部会等の取組 他
			約130機関	